保護者の皆様/選手

クラブ説明資料

P.S.T.C. LONDRINA

POLICY

P.S.T.C.LONDRINAは、
育成について全身全霊をもって取り組みます。

Club History

2019 食育事業開始

Vegetable&Communication（飲食業）オープン

2018 人工芝及び充填材開発

2017 スクール開校

大船スクール開校

女子ジュニアユース設立

13歳-15歳の女子カテゴリーをチーム登録

2015 ユース全国大会出場

ユースチームが第2回全日本ユースフットサル大会にて
神奈川県代表を獲得
最終成績全国3位/MVP選出

2014 ジュニア全国大会出場

スクール開校

湯河原/真鶴スクール開校

ジュニアチームがバーモントカップ第23回全日本少年
フットサル大会にて神奈川県代表を獲得
最終成績全国ベスト16

2012 拠点整備/スクール開校

クラブ活動拠点として、
ZUCC FUTSAL BASE海老名を整備
海老名スクール開校

2011 ジュニア/ユース設立

7歳-12歳及び16歳-18歳カテゴリーをチーム登録

ジュニアユース設立

13歳-15歳カテゴリーをチーム登録

2010 拠点整備/スクール開校

クラブ活動拠点として、
ZUCC FUTSAL BASE本厚木を整備
本厚木スクール開校

2007 Fリーグ開幕

Fリーグ開幕に際し、トップチームを湘南ベルマーレフット
サルクラブに移管し、下部組織の位置付けとなる。
LONDRINAは、神奈川県2部リーグから再スタート

拠点整備

クラブ活動拠点として、
ZUCC FUTSAL BASE大井を整備

2003 全日本優勝

トップチームがPUMA CUP第8回全日本フットサル選手権大会優勝

2001 スクール事業開始

フットサルの普及を目的とし、大井町、秦野、平塚にてスクール開校

2000 設立

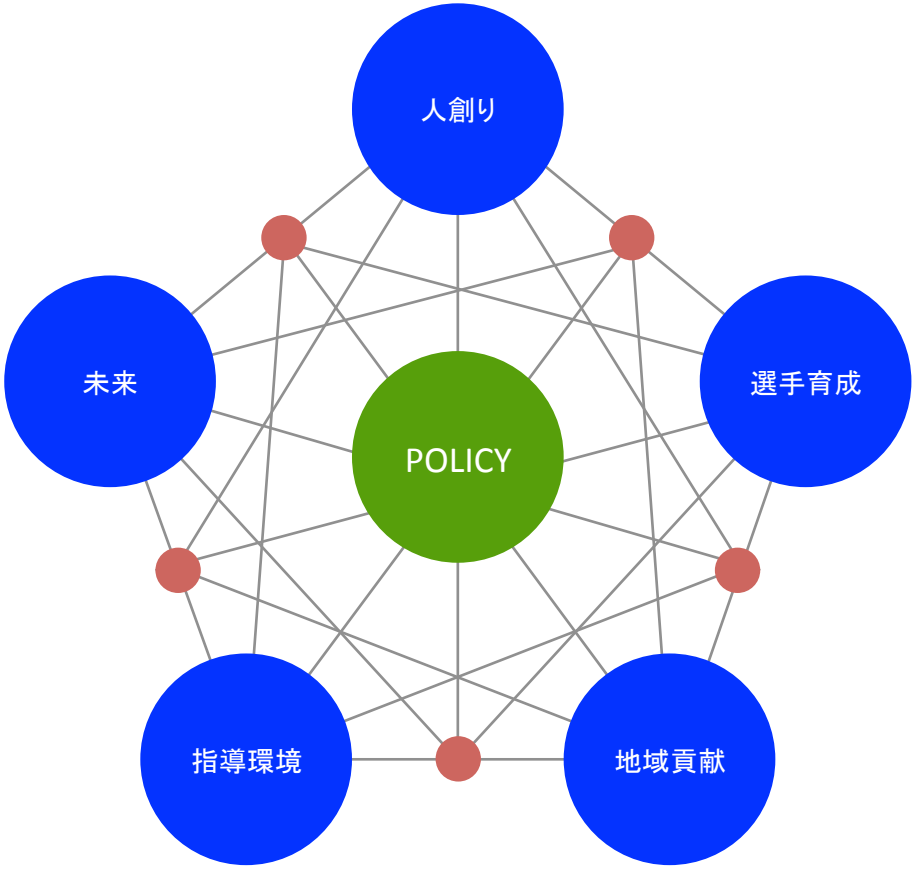
P.S.T.C. LONDRINA

男子成人、女子（VALENTE)が競技フットサルクラブとして地域リーグに参戦

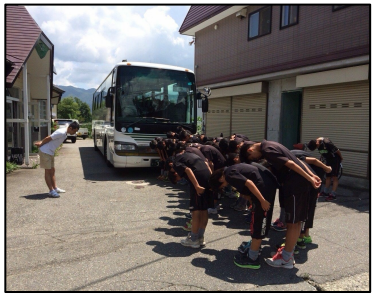
LONDRINA SPIRIT

クラブが掲げるPOLICYに沿った「人創り」、「選手育成」、「地域貢献」、「指導環境」、「未来」への活動を、選手/保護者/コーチ及びスタッフ/パートナー企業及び応援者とが、

共通の想い【LONDRINA SPIRIT】を持ち、継続して取り組んでまいります。



礼儀/挨拶



ピッチ内外に関わらず、チームメイトや知り合いはもちろんの事、初めて会った人や対戦相手などに礼を尽くす意義を徹底教育しています。

人間関係を友好に保つ大切さや、自分から挨拶できる事により主体的な行動も養われると信じています。

協調性/信頼

集団生活の中で自分とは違う言動に対し、許容/協調を考え実践できる場を与えます。厳しい規律の中で活動を行いますが、決して画一的な人間を作り出すのではなく、個性を認め合い試行錯誤させることが、同じ目標に突き進む“仲間”への信頼が芽生えると考えます。

正解を安易に教える教育ではなく、問題を与え協調し選手自身に答えを見つけ実行に移させます。成功や多くの失敗の中にこそ人としての経験が積み重なっていくはずです。

自主性/感謝

クラブ活動の準備や、クラブへの連絡は自分で行わせます。会場移動を伴う活動は、集合時間だけを伝え、アクセス方法など自分で調べ現地集合/現地解散を奨励しています。

自立心を芽生えさせる過程で、障害や困難な局面を体験する事で保護者や支援者への感謝へもつながります。

フットサルの優位性を採用

ピッチが狭く、相手との距離が近い分、ボールコントロール技術が格段にアップします。

サッカーに比べボールに触れる回数が６倍多いと言われ、プレー機会とともに「認知・決断・実行」の思考機会も多く体験できます。

全国基準/世界基準

日常トレーニング及び試合実戦では、育成段階に応じた内容、対戦相手を選択しています。隣の選手との優劣に固執するのではなく、トップレベルと自分の距離を正確に認識することが大切だと考えます。

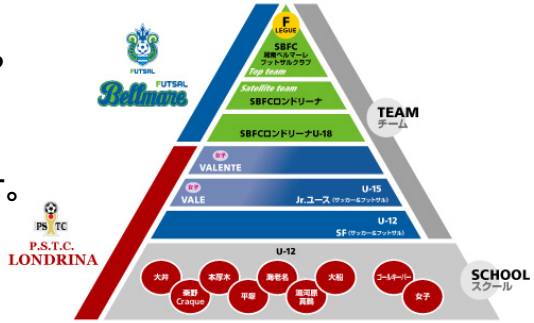
県外はもとより海外遠征へも積極的に参加しています。

一貫教育

幼児から小学生、中学生、高校生を経て成人までの全てのカテゴリーを組織していることから、習得できている技術、身体の成長に合わせた“今すべきトレーニング”を提供出来ます。

幼少期に十分な基礎技術と脳を鍛え、身体の成長が完成した時期に、アスリートとして勝負をかける準備/育成を行います。

トレーニングコンセプトは、全カテゴリーで一貫しています。



地域貢献

存在意義

LONDRINAは地域クラブです。地域に愛され必要とされることで、スポンサーや応援者が集まり活動を続けていくことができます。

クラブ員が主催となり地域の方々をおもてなしする夏祭りの開催や、清掃活動などピッチ外での地域活動にも積極的に取り組みます。

また、普段専門的な運動指導を受ける事がない公立保育園に対して、コーチを派遣し、無償運動教室を定期開催しています。

選手としての経験値

プロフットサル選手、プロサッカー選手としてキャリアを積んだコーチからは、技術面、精神面、生活面など実際どういったハードルに直面し、それを乗り越えてきたかを伝える事ができます。

“プロ選手”という夢や目標をもって活動する選手にとって、すぐ身近に経験者がいることは重要だと思います。

また、湘南ベルマーレフットサルクラブの現役選手を数多く指導者として採用する事で、最高峰のプレーを実際に見させ、伝える事ができます。

コーチキャリア	
元Fリーガー	4名
元Jリーガー	2名
湘南ベルマーレ現役	7名
クラブOB	5名
トレーナー/GKコーチ	2名

プレーヤーズファースト

コーチは、ピッチでの指導研修に加え、外部講師を招聘して心理学やマネジメント分野を学ぶ座学研修を実施しています。

また、指導者ライセンスの取得を奨励し、選手に対して最良最大の指導環境を追い求めます。

多様性

フットボールに固執することなく、ヨガ、ラグビーなど身体的/精神的な応用が期待出来る分野に関しては、専門指導のもと、積極的に採用しています。

トッププレーヤーの輩出

育成を手がけた選手が、フットサル日本代表、Fリーガーとして活躍し始めています。

サッカー界ではU-15日本代表や全日本高校サッカー選手権出場などプロ選手への最終段階に差し掛かった状況まで進むことができています。

国内や海外で活躍できる選手を育成し、日本代表としてW杯への出場を目標に掲げています。

拠点整備

欧州の地域クラブにならい、サッカーグラウンド、クラブハウス、宿泊施設、飲食店舗が一体となったクラブ拠点を神奈川県西エリアに整備計画を行います。

共同事業者、スポンサー、サポートカンパニー、またその候補と協議を進めます。

また、藤沢/鎌倉エリアへの新規スクール開校を行います。

地域活性

毎年100名を超す卒団選手がいます。クラブ規模の拡大、拠点の整備を行った上で、選手キャリアを終えたOBの、コーチ/スタッフでのセカンドキャリアの受け入れを行います。

また、地域/スポンサー/サポートカンパニーと連携し、元居た地域へ戻り、OBが社会人として地域で活躍できる環境整備を進めます。

LONDRINA POLICY（クラブの方針）に共感して頂き、共にクラブ創り行って頂いている「サポートカンパニー」をご紹介させて頂きます。

サポートカンパニーは一般的にいうスポンサーとは違い、当事者意識を持って選手育成の一端を担って頂いております。時にクラブのPR活動を行って頂いたり、時にご家庭の負担軽減を目的に、展開している事業やサービスの割引提供や、イベントのサポートなど、関わり方は様々です。

サポートカンパニーの証として各スクールウェアに社名ロゴが掲出されています。

湘南ケーブルネットワーク株式会社 湘南ケーブルテレビ局
FULL MARK 株式会社フルマーク工業株式会社
一燈会 ITTOKAI GROUP
寄自動車
HACHIYOH
(有)山岸工務店
AXIS
Build Team N
秦野交通
有限会社 四つ葉屋
花水 ラオシャン
Shonan Dayservice One Life
湘南総合BUILDER 外構工事一式
セブンイレブン 小田原曽我店
肉のきむら
KONAGAWA
Aqua-Style
IHS Planning
協同組合 ロジ・ウイン Cooperative Logistics・Win
TriQ
有限会社 クリーンサービス 湘南
あじさい ちりょう院・整骨院 http://www.ajisai89.co.jp/
s-nagaya.com
焼肉市場 まつだ
crocs
指圧 整体 鍼灸 えのもと治療院
Log Hair. design & relaxation
ChouChou hair design
セブンイレブン 小田原曽我店
鍼灸・マッサージ・整骨 アヴェイルパートナーズ Avail partners.
PIZZERIA Certo!HONOBO-NO
一歯入魂 えびな東口歯科

2019/4時点一部掲出

保護者の皆様へ

　この度はP.S.T.C.LONDRINAスクールの入会、またはご検討頂き誠にありがとうございます。前述の通り、POLICY（方針）に沿ったクラブ運営を行なっております。この方針をご家庭と連携することで、より一層子供達に伝わりやすくなると考えています。１０数年スクール活動を行い、数千人の子供達と時間を共有して来ました。その中で実際に保護者の方々より、多く頂いたご質問やご相談を一部抜粋致しました。参考にして頂き、ご協力の程、宜しくお願い致します。その他ご質問ご相談があれば、お気軽にコーチにお声掛け下さい。

■<u>うちの子は運動神経が悪いのでは？　運動能力を上げる為にはどうすれば良いか？</u>

→人間は一生に一度だけ訪れる神経系の発達時期があります。逆に言えばこの時期を逃してからでは、いくらトレーニングしても神経系が発達する事はありません。３歳から８歳をプレゴールデンエイジと呼び、多種多様な動作経験から基本的な運動動作を身につける時期です。９歳から１２歳をゴールデンエイジと呼び、動きを理解し即習得できる一生に一度だけ訪れる大きな成長が見込める時期です。この段階で神経系の発達は９割以上が終了していると言われています。LONDRINAスクールではこの根拠に基づいたトレーニングメニューを組んでおりますが、保護者の方々もこの情報を理解して頂き、様々な運動体験（遊びを含む）を促して頂ければと思います。なお、発達の速度は前後２歳程度の個人差がありますので、特に周りができていて自分の子供ができていなくても必要以上に焦る事はありません。

■<u>自立の促しについて</u>

→LONDRINAではお休みやクラブの連絡を子供自身で行うよう促しています。目的は自立に向けた失敗体験です。クラブにお気遣い頂き、スムーズに連絡した方が良いと保護者の方から連絡をもらうケースがありますが、クラブを実験台だと思って子供にチャレンジさせて頂ければと思います。ご家庭でも練習道具、ウェアの準備や送迎なしで自分で通うなど、段階を追ったチャレンジの促しをお願いします。

■<u>プレーに関する叱咤激励について</u>

→プレーの失敗や習得できていない技術の事は本人が一番分かっています。それを家族に指摘される事は、例えばお父さんの仕事の成果や、お母さんの夕飯の評価を家族にされる事と同じ様な厳しいものです。また前向きなものであっても技術的なアドバイスをする場合は、コーチと違う意見やニュアンスになった時、子供が信用する先が２つになり困惑してしまいます。どちらも可愛さ余っての行動がそうさせますが、子供にとっての代え難い理解者、応援者としてまずは「頑張ったね！」「応援してるよ！」という言葉と愛情のサポートをよろしくお願いします。

■<u>女の子ですが入会できますか？</u>

→問題なく入会頂けます。各校で行われる通常スクールで男の子と一緒に通うこともできますし、小学校３年生から中学校３年生を対象に女子限定で行う女子スクールもあります。フットサルやサッカーを行う女子は小学校卒業後の行き先が少ない現状ですが、LONDRINAではジュニアユース（中学生）のサッカーチームと、成人（中学生以上）のフットサルチームを保有しているので、長い期間をかけた一貫教育が可能です。

■まだ幼児でフットサルやサッカーをきちんと理解できていないのですが、入会年齢が早すぎませんか？

→前述の通り、幼児期は運動動作を身につける非常に重要な時期になっています。LONDRINA幼児スクールでは、ボールを使いながら特にコーディネーショントレーニングを意識したメニューを組んでおります。コーディネーションとは、バランス良く、タイミング良く体の各部位を同時に使っていく力や体の各部位を効率良く、滑らかに使っていく能力を指し、下記の７つの要素によって構成されています。

また、神奈川県内の幼稚園、保育園10園でLONDRINAコーチによる運動教室が採用されています。幼児期は運動能力を開発し、運動に慣れる最適な時期なので、年齢が早すぎるという事はありません。

「リズム能力」　真似したり、リズムを作ったり、タイミングを掴む能力。
「バランス能力」空間や移動中における身体のバランスを維持し、崩れを素早く回復する能力。
「連結能力」　タイミングを合わせ、身体の各部位を正確に無駄なく同調させる能力。
「定位能力」　自分の身体の位置を時間的・空間的に正確に決める能力。
「反応能力」　合図に素早く正確に対応する能力。
「変換能力」　予測した状況の変化に対して、動作を切り換える能力。
「識別能力」　手や足、用具などを精密に操作する能力。

■周りの子より下手でついていけません。

→育成年代における特徴や状況を理解しているので、コーチは身体的な成長が遅く出来ていないのか、技術的に習得できていないのかをしっかり切り分けて判断しています。成長の速度や、トレーニングに取り掛かった期間などで差が出るのは当然のことです。育成年代は周りとの“今”を短絡的に比較する時は注意が必要です。

「ついていけないので辞めます。」というケースのうち、子供の意思ではなく、“今”劣っている子供を不憫に思う保護者の意思が働いている事が多いです。子供は苦労しながら成長を無意識に楽しんでいる事がほとんどなので、もし心配であればコーチの意見を聞いて頂けると正確な情報をお伝えします。

■少年団に所属していますが、LONDRINAスクールに入会できますか？

→スクールは平日の活動を基本とし、技術習得を大きな目的としていますので、少年団を含む別のチームに所属していても問題なく入会できます。土日に開催されるイベントへ任意での募集をかけることはありますが、強制参加を促すものはありません。またLONDRINAスクールでは保護者に役員など持ち回りの仕事をお願いすることはありません。

よくあるケースとしては少年団が平日１回と土日の試合が基本的な活動回数なので、もう少し練習機会を求めて週１～２回LONDRINAスクールに入会する子供も多くおります。なお、LONDRINA自体もSFという小学生チームを保有しています。スクールやチーム活動とのバランス、また塾などの学業、他の習い事、保護者の送迎の可否など、個々の生活サイクルに照らし合わせ、最適な活動プランをお示しいたしますので、お気軽にご相談下さい。